



鶴見七福神



お正月は“鶴見七福神めぐり”で“福”を招きましょう！

鶴見七福神

寺社名	熊野神社	鶴見神社	總持寺	東福寺	正泉寺	安養寺	松蔭寺
神名	福祿寿	寿老人	大黒天	毘沙門天	恵比寿神	弁才天	布袋尊
所在地	市場東中町 9-21	鶴見中央 1-14-1	鶴見 2-1-1	鶴見 1-3-5	生麦 4-31-4	岸谷 1-22-12	東寺尾 1-18-1
☎	045-501-8685	045-501-4122	045-581-6021	045-581-5066	045-581-3227	045-511-5175	045-571-1701

期間 2011年（平成23年）1月4日（火）～1月15日（土）
熊野神社（市場）～鶴見神社～總持寺～東福寺～正泉寺～安養寺～松蔭寺

「鶴見七福神」制定記念スタンプラリー（鶴見歴史の会が案内）
実施日：1月4日（火）・7日（金）・8日（土）・9日（日）・15日（土）
集合時間：午前10時 午後3時30分ごろ松蔭寺で解散予定
ただし1月7日（金）は、午前9時集合
集合場所：市場熊野神社（京急鶴見市場下車徒歩3分）

参加費：各日1人600円（中学生以下無料） 昼食持参 ※雨天中止

連絡先：鶴見歴史の会（東海林☎581-0372）・鶴見区文化協会（齋藤☎572-1636）



“鶴見七福神”誕生!!

「七福神めぐりをすると幸せになる」と、「七福神」は古くから多くの人々に親しまれてきました。2011年1月、横浜市鶴見区に「鶴見七福神」が誕生します!!

「鶴見七福神」めぐりを楽しみながら、地域の文化や歴史に親しみ“鶴見”を身近に感じましょう!

七福神信仰は、室町時代末期頃の京都に始まり、江戸時代中期に七福神巡りが全国的に大流行、庶民文化として定着しました。21世紀に入ってから各地に新たな「七福神」が誕生し、1月7日を中心に多くの人が小さな旅を楽しんでいます。

「鶴見でも七福神めぐりをしたい」という声を受けて、関係寺社様のご協力・ご協賛をいただき曹洞宗大本山總持寺鶴見御移転100年と鶴見歴史の会創立30周年・鶴見区文化協会創立25周年を記念して「鶴見の七福神」を制定しました。

曹洞宗大本山總持寺の木像では日本一大きな「大黒天」を中心に、昭和初期に「浜七福神」として信仰を集めていた子育て観音霊場東福寺の「毘沙門天」と建長寺30世仏寿禅師が開創した松蔭寺の「布袋尊」、旧東海道の歴史を伝える市場熊野神社の「福祿寿」、鎌倉時代からの民俗芸能「鶴見の田祭」を伝える鶴見神社の「寿老人」、江戸時代から多くの女性に信仰されてきた安養寺の「弁才天（弁財天）」、江戸御菜八ヶ浦の一つとして栄えた生麦漁師の心意気を伝える正泉寺の「恵比寿天」の七神は、他の地域に勝るとも劣らないすばらしい「鶴見七福神」です!

1月4日から1月15日まで、白地に赤い文字で染め抜いた「鶴見七福神」の幟を目印に、ご家族・ご友人お誘い合わせで「鶴見七福神めぐり」を楽しみ、2011年（平成23年）を幸せに過ごしましょう!!

鶴見歴史の会・鶴見区文化協会

熊野神社（市場）・鶴見神社・總持寺・東福寺・正泉寺・安養寺・松蔭寺

鶴見七福神

曹洞宗大本山總持寺鶴見御移転百年
鶴見歴史の会創立三十周年
鶴見区文化協会創立二十五周年

鶴見七福神